

稲沢工場 2023年度の改善活動のご紹介

当社稲沢工場で行っている「EF活動(Excellent/Efficient Factory)」につきまして、2023年度の年次報告会を開催いたしました。このEF活動は、2017年度から継続している現場内の改善活動で、チーム編成により各々が設定したテーマに沿って、現場内の非効率な作業やムダなどを改善するための取り組みです。

若手メンバーから各チームのリーダーを任命し、それを中堅・ベテランメンバーがアドバイザーとして支援するという体制で推進することで、このEF活動を通じた若手社員の人材育成と、本人が次期リーダー候補としての自覚と成長を促すことも狙っております。

2024年度も活動を継続し、日邦産業のマザー工場として「安全」「品質」「生産性」に拘るモノづくり体制を進化させ、更なる原価低減を通じたコスト競争力の強化を推進してまいります。

活動メンバーの振り返りコメント



リーダーとして至らない点もあったが、仲間に支えられながら、なんとかやり切れた。これまでとは異なる視点で現場内の課題に向き合うことで、今まで以上に製造工程の理解を深めることができた。

作業改善のための治具等を試作し、トライ＆エラーを繰り返しながらアイデアを出していくことができて、良い経験になった。



担当業務を抱える中で、活動と両立することの難しさを感じることもあったが、これまで経験したことがない生産工程について知る良い機会となった。

